



飛翔

令和2年度 西津小学校
学校だより 第26号
令和3年3月16日



6年生の皆さんの未来に幸あれ！

日差しの暖かさを感じる日が増え、6年生との別れが日に日に近づいていることに寂しさも感じています。6年教室のカウントダウンの表は「卒業まであと3日」を示しています。この卒業の「卒」には「終える」、そして「業」には「なすべきこと」という意味があり、この卒業にはなすべきことを成し遂げたという意味が込められているそうです。12月に自分たちで漉いた若狭和紙の卒業証書には、「小学校の課程を卒業したことを証します」と書かれています。

さて、今年度の6年生はこれまで通りの学校生活が送れないことがたくさんありましたが、最高学年にふさわしく、学校のリーダーとして下級生を引っ張ってくれました。児童会執行部を中心に「日本一、明るく楽しい西津小学校」をテーマに、「児童の 児童による 児童のための学校」づくりを担ってくれました。これまでの6年間の小学校生活で多くの貴重な経験を積み、さまざまなことを学んできた6年生の皆さんは卒業を目前に控えた今、自分が重ねてきた学びの一つ一つを振り返って、自分の成長を確かめていることと思います。これまで積み重ねてきた学びや仲間と築き上げてきた絆など、かけがえのない経験に自信と誇りをもって、卒業に向けて準備を進めてくれているようです。



「卒業証書」

谷川俊太郎

ひろげたままじゃ持ちにくいから
きみはそれをまるめてしまう
まるめただけじゃつまらないから
きみはそれをのぞいてみる
小さな丸い穴のおこころ
笑っているいじめっ子
知らんかおの女の子
光っている先生のはげ頭
まわっている春の太陽
そしてそれらのもっとおこころ
星雲のようにこんとんとして
しかもまぶしいもの
教科書にはけってのっていず
蛍の光で照らしても
窓の雪ですかしてみても
正体をあらわさない
そのくせきみをどこまでも
いざなうもの
卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来

6年生の皆さんへ感謝の思いを込めて・・・

3/12(金)には、全校児童が心を一にして6年生に「ありがとう」の感謝の気持ちを伝える「6年生と遊ぶ会」が行われました。前半は各教室で色別で遊び、後半には1～5年生がそれぞれに工夫を凝らした発表がありました。6年生も後輩たちにメッセージを送ってくれました。どの学年も準備や練習を入念に行い、心のこもった温かい出し物を披露し、心の交流が感じられるとても感動的な時間となりました。運営してくれた5年生の姿に頼もしさを感じました。



1年生「6年生へ ありがとうの花」



2年生「町たんけんクイズ2020」



3年生「3年おうえん団」



4年生「届け!!4年生の思い」



5年生「パネルと音楽で伝える
6年生へのメッセージ」



6年生「思い出とメッセージ」

GIGAスクール構想について

GIGAスクール構想とは、義務教育を受ける子どもたちのために一人一台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを一体的に整備する計画です。その目的は子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。本校でもその準備が進められています。先月には各教室に大型テレビが配置され、ネットにつながっています。先日、タブレットも納入され、ネットワーク工事も順調に行われています。教職員向けのICT研修も始まり、次年度からの本格実施に備えています。4月からは一人ずつ端末が貸与され、子どもたちが興味・関心をもって学びに向かう姿を目指していきます。

